

記 載 例

別紙 1

年 月 日

一般財団法人ゆうちょ財団

理 事 長 殿

(団体名)

(代表者役職名)

(代表者氏名)

[登録印]

2026 年度多文化共生推進活動助成完了報告書

標記について、活動が完了したので報告します。

活 動 名	
助成活動の完了時期	年 月 日

《 監 査 結 果 》

本報告書の記載事項及び関係書類を監査したところ、援助活動の実施結果は正しく記載されており、また、助成額の適正な使用と添付の会計書類に不備がないことを確認した。

監査年月日： 年 月 日

監査者氏名（自筆署名）

印

監査者（内部監査担当者）が、活動内容及び会計報告内容について内部監査を行い、署名（自筆）及び押印してください。

助成申請額 (活動完了時の金額)	円
---------------------	---

1 活動の背景 (500 文字程度で記入してください。)	
申請書などから抜粋・要約して記入してください。	
2 活動の実施状況 (活動期間に実施した活動内容を、500 文字以上で具体的に記入してください。)	
<p>例 日本語講座等の開催状況</p> <p>ア 講座の実施期間、日数、場所 (例:「〇月〇日から〇月〇日までの〇日間」)</p> <p>イ 講座内容・カリキュラム (複数回実施の場合には、各回の研修内容・カリキュラムをそれぞれ記載:カリキュラムは1日あるいは研修期間に応じて適宜の期間(1週間程度)ごとに、1回あるいは1日当たりの時間数等を記載)</p> <p>ウ 講座参加者及び参加人数 (参加者の出身国、研修生の今後の活用方策等)</p>	
3 活動の目標・成果	
<p>具体的な目標</p> <p>申請書に記入した「申請活動により達成したい具体的な目標・活動内容・効果」の「(イ) 目標を達成するために必要な活動内容」をすべて記入してください。</p> <p>(例)</p> <p>〇〇の講座を〇月から〇月まで、毎月〇日、〇〇人に行う。</p>	<p>成果</p> <p>左記の目標に対する成果を記入してください。(数値化できるものは、数値を記入してください。)</p> <p>(例)</p> <p>〇〇の講座を予定どおり〇月から〇月まで行った。</p> <p>〇月は、〇日間、〇人</p>

	<p>○月は、○日間、○人</p> <p>○月は、○日間、○人</p>
<p>4 評価できる点</p>	
<p>評価できる根拠及び理由を記載してください。</p> <p>(例)</p> <p>講座終了者は、「日本語能力試験 JLPT」で、初級者については N4 レベル、中級者については N3 レベルの能力を身に着けることができた。</p>	
<p>5 反省点・改善点</p>	
<p>課題を分析し、具体的に記載してください。</p> <p>(例)</p> <p>受講生一人ひとりの学習進捗を把握し、適切なフォローアップが必ずしも十分にできていなかった面がありました。今後は、定期的な個別面談を実施し、各人のレベルを把握するとともに、要望を吸い上げ、受講生の目標達成をサポートしていきたいと考えています。</p> <p>また、一部の授業でスケジュール通りに進行しなかったことがありました。今後は、より厳密なスケジュール管理を行い、計画通りに授業を進めるよう努めていきます。〇〇研修においては、個人のレベルに合わせたきめ細かい指導をする余裕がなかったため、大まかなレベル分けでの指導になってしまいました。</p>	
<p>6 今後について（フォローアップなど）</p>	
<p>今後の活動方針やフォローアップ体制について記入してください。</p> <p>(例)</p> <p>今後は、上級レベル向けの教材を開発し、会話やプレゼンテーションなどの実践的な日本語力を身につけることができるカリキュラムを構築します。また、オンライン教材の導入も検討し、より柔軟な学習スタイルに対応できるようにしていきます。</p>	
<p>7 受益者その他参加した人々の声</p>	

(例)

・日本語を全く話せなかったのですが、この教室のおかげで日常会話が話せるようになりました。先生はとても親切で、わかりやすく教えてくれます。また、他の生徒と話す機会も多く、とても楽しいです。(Aさん(中国籍、20代))

・仕事で日本語が必要になり、こちらの教室に通い始めました。まだまだ勉強中ですが、少しずつ上達しているのを実感しています。先生の熱心な指導と、アットホームな雰囲気のおかげで、楽しく学習を続けることができます。(Bさん(ベトナム籍、30代))

・日本語能力試験N1合格を目指して、こちらの教室に通っています。講師の先生は、日本語教育に精通しており、的確なアドバイスをくれます。また、他の生徒とのディスカッションや、模擬試験なども実施しており、実践的な日本語力を身につけることができます。Cさん(日本在住5年、40代)

※ 助成活動の実施状況や完了状況を確認できる写真をご提出ください。写真にはキャプションを付けてください。

また、参加した方の助成活動に対する思いが伝わるものがあれば提出してください。